

水郷のまち

第37号

# シルバー やながわ

令和5年10月1日発行

編集・発行

公益社団法人  
柳川市シルバー人材センター

柳川市東魚屋町17番地3

TEL 73-4585 FAX 73-4515

会員 男性 336名 女性 126名

計 462名

(令和5年8月1日現在)



令和5年6月22日 全国シルバー人材センター事業協会定時総会にて。  
安全就業スローガン最優秀賞受賞「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」熊丸宣俊会員

10月シルバー普及啓発促進月間  
会員入会キャンペーン実施 (粗品進呈)

**入会説明会開催 (1時間程度)**

10月4日・10日・11日・18日・20日・25日

①午前10時から ②午後2時から

柳川市シルバー人材センター本所2階  
詳細は最後のページをご覧ください。

## 柳川市内の 空き家・空地の見回り

不法侵入・不法投棄・屋外の状況確認  
現状写真・点検報告書を送付します。

**見回り 1回 2,000円**

写真・点検報告書に基づき、除草や剪定等のご依頼があれば、別途お見積りの上、了承頂ければ作業を行います。

## 理事長の挨拶



理事長 高田 淳治

平素より、柳川市ご当局はじめ関係機関や事業所、団体、市民の皆様にはシルバー事業に対しご理解ご支援を賜り心から感謝申し上げます。

さて、人口減少、少子高齢化が急速に進む中、元気な高齢者が就業を通じ地域社会の中で課題解決の担い手となり活躍するシルバー事業は、その多様な責務を果たし、その受け皿の一端を担うという役割が求められています。

現在、新型コロナウイルス感染症は落ち着きを見せ、日常生活や経済活動においても活性化の兆しが見えてきました。当センターの活動も、徐々にコロナ禍前の状況に戻りつつあります。こうした中、昨年度当センターの受注額は、三億六百万円の実績を上げることができ、目標とする三億円を突破しました。これも偏りに、多くの皆様からご支援いただいたお陰であり、会員、役員員一同心から厚く感謝申し上げます。

一方で、長引くコロナ禍の影響もあり、会員数の減少が続く、お客様をお待たせすることが多くなっています。お客様のご要望にしっかりとお応えするためにも、会員数の回復は喫緊の課題として対応を急ぐ必要があります。

更に、本年十月から消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）が始まり、税負担が増大し運営に大きな影響を受けることとなります。今後、センターを取り巻く環境は益々厳しくなります。このため、事務処理の効率化、経費の削減、事務費の検討など自助努力を行い、安定した事業運営を目指し、県シ連と連携しながら取り組んで参る所存です。

結びになりますが、これから当センターは難しい課題を抱えながら運営に当たって参りますが、これからも「喜びと生きがい」を以て就労できるセンター」として、また、「心の拠り所として誰からも愛されるセンター」となれるよう研鑽に努めて参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



## 市長 総会挨拶 (令和五年六月十日)



柳川市長 金子 健次

柳川市シルバー人材センター定時総会のご盛会を祝し、ご挨拶申し上げます。日頃より、柳川市シルバー人材センターにおかれましては、地域活性化並びに社会福祉向上のため、ご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、昨年度は、足湯公園や生涯学習センターにおける清掃活動をはじめ、さげもん展示即売会や注連縄づくりなど、地域交流はもとより、伝統文化の認知度向上、観光資源の保全のため、多大なる貢献をいただいておりますことに重ねて感謝申し上げます。

さて、少子高齢化が急速に進む今日において、誰もが生涯現役として、多様な形で社会参加することが求められているところでございます。

そのため、シルバー人材センターが担う役割は、活力ある高齢社会を支える中心的存在として、益々重要なものになっているところでございます。

本市といたしましても、会員の皆様が長年培ってこられた知識や経験を活かし、就業ボランティア活動、地域活動など幅広く社会に参加貢献いただけるよう、シルバー人材センターの運営を支援して参る所存でございます。

シルバー人材センターにおかれましても、就業先の開拓や独自事業の実施など、会員の皆様が活躍する場を提供いただきながら、引き続き、本市が進める「健康寿命の延伸と、誰もが安心して暮らせるまちづくり」の一翼を担っていただくことを期待いたします。

それから、会員の皆様におかれましては、融和と親睦、そして安全就業を図りながら、充実した一年となることを心から願っております。

結びに、柳川市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、会員皆様のご健勝を祈念致しまして、私のご挨拶とさせていただきます。



# 令和五年度 定時総会開催

令和五年六月十日(土)午前九時三十分から柳川市総合保健福祉センター水の郷「大ホール」において、瀬戸口一光副理事長の開催のことばで令和五年度定時総会を開催しました。

## ◆理事長挨拶

理事長 高田 淳治

## ◆来賓紹介・祝辞 (祝辞を賜った方は名前の前に○印)

- ・柳川市長 ○金子 健次 様
- ・柳川市議会議長 ○近藤 末治 様
- ・福岡県議会議員 ○椛島 徳博 様
- ・柳川市議会建設経済常任委員長 江口 義明 様

## ◆祝電披露

- ・公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会会長 金子 順一 様
- ・公益社団法人福岡県シルバー人材センター連合会会長 内田 敏夫 様

## ◆表彰 (十五年以上連続して会員の方十四名) ※表彰者は別表掲載

## ◆議長選出

- ・古賀栄造 (三橋地区会員) を選出

## ◆定足数報告 (議決権、総会出席会員数)

- ・本総会の議決権を有する会員四百五十六名 (議決権四百五十六個)
- ・総会出席会員 (委任状による代理出席及び議決権行使書の提出者を含む) 二百九十七名 (議決権二百九十七個) の定足数の報告による総会有効成立宣言。

## ◆議事

- 第一号議案 令和四年度事業報告。賛成多数で可決・承認。
- 第二号議案 令和四年度決算報告及び監査報告。賛成多数で可決・承認。

## ◆報告事項

- 報告第一号 令和四年度予算実績比較報告
- 報告第二号 令和五年度事業計画
- 報告第三号 令和五年度収支予算

議長が、全ての審議の終了を宣言・降壇され、西山徳太郎理事の閉会のことばで令和五年度定時総会を午前十一時に閉会しました。

## 〈表彰関係〉 敬称略

### ●15年以上連続してシルバー会員の方（14名）

地域班	会員名	地域班	会員名
藤 吉	岡崎 満子	東宮 永	牛島 郁亮
藤 吉	中島 良一	両 開	江崎 信治
東宮 永	倉員 勝子	城 内	亀崎 喜俊
昭代第1	北原 利治	中 島	釘崎 辰彦
城 内	堤 武男	中 島	土田恵津子
昭代第1	古賀 謙介	両 開	原田 史郎
昭代第1	梅崎 太望	昭代第1	荒巻キ又子



理事長挨拶（高田淳治理事長）



来賓挨拶（柳川市長 金子健次様）



表彰者 ※出席7名（会員として15年以上の方々）



会場風景



議長就任（古賀栄造会員）



議案説明

## 令和4年度事業実績報告（令和5年3月31日現在）

### ①会員数

区分	令和4年度 会員数（人）	前年度比
柳川地区	287	-21
三橋地区	118	-6
大和地区	97	-4
合計	502	-31

区分	令和4年度 会員数（人）	平均年齢
男性会員	363	74.6
女性会員	139	75.3
合計	502	74.8

### ②事業実績

区分	請負・委任	派遣事業	独自事業	合計	前年度比
受注件数（件）	2,758	17	31	2,806	-108
就業延人員（人日）	60,212	5,201	1,903	67,316	+2,574
契約金額（円）	264,346,322	34,560,364	7,220,780	306,127,466	+13,783,880

※請負・委任は、草刈・除草・剪定・建物管理・軽作業等の就業  
 ※派遣事業は、配送関係・工場内作業・農作業等の就業（混在作業）

### ○独自事業

就業の内容	就業実人員（人）	就業延人員（人日）	契約金額（円）	前年度比（円）
しめ縄作製、販売	6	46	453,050	+152,250
柳川まり、さげもん等の 製作、販売	18	1,160	2,948,000	+937,150
おばちゃんキッチン 「つどい」の弁当販売等	7	697	3,819,730	+1,233,790
合計	31	1,903	7,220,780	+2,323,190

※しめ縄の予約は11月下旬から開始しました。

※おばちゃんキッチン「つどい」（柳川市京町19 TEL73-0990）では、日替わり弁当（平日のみ）の販売を行っています。

※託児施設「すくすく」の一時預かりは、現在休業中。

### ③事故の発生状況

区分	件数（件）	前年度比	備考
傷害事故	3	-1	就業中の転倒、転落による・骨折・打撲等
賠償事故	8	+6	石飛による破損、車等の接触事故
合計	11	+5	

※令和4年度の反省を活かし、事故減に向け安全就業を心がけます。

## シルバー人材センター活動状況



### ■ さげもん展示即売会

令和5年1月28日、29日に3年ぶりに恒例の展示即売会を地域婦人会と合同で柳川市民体育館で開催しました。



### ■ さげもんめぐり

2月から3月末まで京町商店街 食堂「つどい」の2階にて柳川まり・小物さげもんなどの展示販売を行い、多くの観光客が来場されました。



### ■ 布団乾燥講習会

6月20日布団乾燥講習会を開催し、座学と布団乾燥車の使い方を確認しました。

3年間ほどは新型コロナウイルスの感染により事業ができなかったため本格的に再開したいと思えます。



### ■ 草刈機講習会

7月21日に開催し、草刈機の安全な使い方と注意事項について座学と実技にて再確認しました。今後の安全就業に活かしていきます。



### ■ 柳南中まり講習会

6月23日・7月7、14、24、25、26日の計6回、手芸同好会の会員が、柳南中において柳川まりの作り方を生徒さんに教えました。

## 同好会活動 (カラオケ・手芸・つり・グラウンドゴルフ)

カラオケ同好会 毎月第2・第4日曜日、シルバー人材センター本所2階にて実施しています。



### 手芸同好会

小物・まり等を作製し、よかもん館やさげもんめぐり等で販売しています。



### つり同好会

海釣りをしたりフナ釣り大会などを開催したりしています。



### グラウンドゴルフ同好会 (第11回グラウンドゴルフ大会開催)

令和5年2月11日(土) 三橋グラウンドにて毎年恒例のグラウンドゴルフ大会を開催し、会員31名、一般23名、合計54名の方々が参加されました。

大会成績表 (R5.2.11)

順位	氏名
1	高田 宣洋
2	田中 徳光
3	池上サキ子
4	荒巻 和代
5	與田 逸美
6	古賀 清人
7	大橋 修
8	江口 鉄美
9	森 七郎
10	大橋 一美



優勝者：高田宣洋氏



入賞者記念撮影



## 「会員のひろば」

祝

全国シルバー人材センター安全就業スローガン  
 最優秀賞 「安全は無理せず 焦らず 油断せず」

令和五年度全国安全就業スローガン

最優秀作品賞を受賞して

三橋地区会員 熊丸宣俊

令和五年六月二十二日(休)午後二時から東京の日本教育会館において、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会の令和五年度定時総会が開催され、『安全は無理せず 焦らず 油断せず』が最優秀作品として表彰されました。

また、このスローガンは令和五年度より三年間、「全国统一安全就業スローガン」として、国内シルバー人材センターで使用されることになり大変光栄です。この度は、思いがけない受賞で信じられないと思います。選定は、全国都道府県のシルバー連合会より推薦された八十四作品中からの最優秀賞で大変栄誉に思います。

特に長年お世話になっております柳川市シルバー人材センターの名声を全国に一層博することに貢献できたことは無上の喜びです。毎年の応募安全標語は、第一に、標語をいろんな視点から考えることが自身の安全就業意識向上になること、第二に、当シルバー人材センターでは、毎月一日を「特別安全日」として、事務所にて「朝礼」が実施され、会員・役員・事務局が一体となり、出席されました理事長をはじめ事務局長及び安全適正就業委員からの安全就業に関する連絡や報告等を基に作成しています。

終わりに、センター及び安全適正就業委員会では、「安全はすべてに優先す



左が熊丸宣俊会員



令和5～7年度  
 全国统一安全就業スローガン

る」を合言葉に、安全第一に、会員・センター共通の願い「事故ゼロ」を目指して取り組まれています。安全は、何よりも会員一人一人の心がけが肝要、油断大敵を肝に銘じ、受賞作品が安全就業意識の向上に寄与できることを切に願っております。

# 就業会員募集

令和5年9月現在

就業形態 (受託/派遣)	就業/場所等	募集 人数	配分金/賃金・就業日時等	備 考
受 託	柳川市内 植木剪定	複数名	1日6時間就業した場合8,400円 ※発注者からの依頼に対して就業会 員が常に不足しています。	植木剪定業務。(剪定ハサミ などはご自分で準備)
受 託	柳川市内 草刈	複数名	1日6時間就業した場合8,400円 ※発注者からの依頼に対して就業会 員が常に不足しています。	草刈機を使つての草刈作業。 (草刈機等をご自分で準備)
受 託	柳川市内 除草	複数名	1日6時間就業した場合5,400円 ※発注者からの依頼に対して就業会 員が常に不足しています。	除草作業で特に <b>女性会員が 不足しています。</b>
受 託	柳川市内 軽作業	複数名	1日6時間就業した場合5,400円 ※発注者からの依頼に対して就業会 員が常に不足しています。	農作業、屋内、屋外清掃な ど。
受 託	柳川市内 建物管理・ 受付等	1名	1日5時間就業 (17時から22時) 4,800円。 体育館の受付・事務・建物管理業務等。	月に10日程度の就業。 (1ヶ月を3人でローテー ション就業)

※現在、当センターでは上記のお仕事ができる方を探しています。ご興味がある方は、**入会説明会(事務所に  
て、毎月10日・20日 第3・第4水曜日の10時から)**にご参加ください。なお、お仕事の案内については、  
ご入会されている方から紹介していきますので希望のお仕事がない場合もあります。ご了承下さい。

## 編集後記

今年のこれまでを振り返ってみると、様々な出来事がありま  
した。明るいニュースといえばコロナ禍による行動制限の解除、  
WBCにおける侍ジャパンの活躍等があげられます。一方、暗  
いニュースといえばロシアによるウクライナ侵攻の継続、異常  
気象による全国での大雨・河川の氾濫・崖崩れによる被害の拡  
大等があげられます。

このような中であって、シルバー人材センターの一員として  
働く私心がける事とは何か考えてみました。

高齢者となり、人様に来るだけ迷惑をかけない、ささやか  
でも人様の役に立つ事をする、ではないかと思えます。

その為には、まず自身が健康であることが大事です。今、  
日本人の健康寿命は、世界一だといわれています。男性が七十  
二・六歳、女性が七十五・三歳だそうです。

健康寿命を延ばすには①睡眠時間の確保、②適度な運動、③  
社会とのコミュニケーションの維持等により免疫力のアップを  
図る事が必要だといわれてい  
ます。

既に、平均健康寿命を超え  
た今、無理をせず安全・安心  
をモットーに働いていきたく  
と思います。

(編集委員・西山)

